

青空の下、大勢の地域の皆様が犀桜小学校グラウンドに集まり、
スポーツを楽しみました。
新競技もいくつかあり、大いに盛り上がりました。

第75回 きくがわ スポーツ大会 2025.9.28 大会

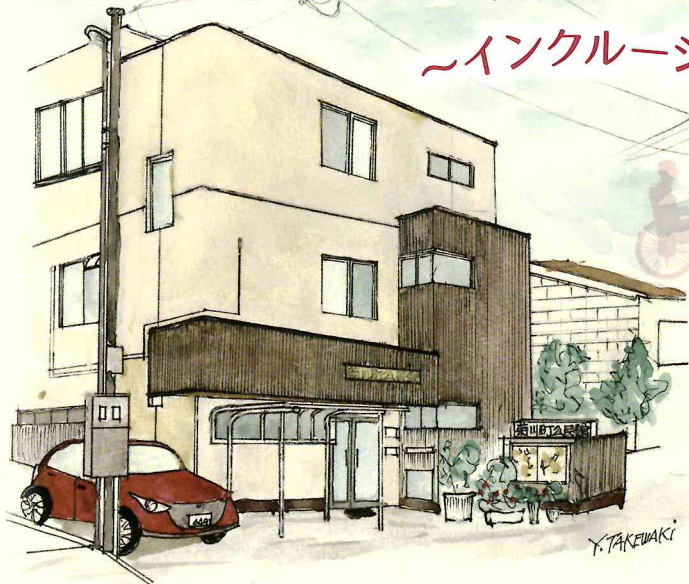


優勝：笠舞本町曙会のみなさん!

KIKUGAWA

当公民館が今年度からとりくんでいるインクルーシブ事業が、いしかわ共生社会づくり・モデル地域コミュニティとして、石川県より認定をいただきました。

～インクルーシブな地域をめざして～



いしかわ共生社会づくり
モデル地域コミュニティ認定証

活動内容「誰ひとり取り残さない」地域づくり
団体名 菊川町公民館

貴団体の取り組みは障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会の実現に向けた優れた活動であると認められましたので いしかわ共生社会づくりモデル地域コミュニティとして認定します

令和7年9月

石川県知事 馳 浩

◇認定証◇

インクルーシブとは、障害の有無、年齢、性別、国籍に関係なく、全ての人が互いを尊重しながら共生することです。

子どもは地域の宝!



夏やすみ「こども講座」



7月25日(金)

昔あそび



紙トンボを作って、飛ばそう!

講師：古賀 正弘氏 (三広会)

8月1日(金)

やさしい科学実験・ビー玉遊び



菊川のでんじろう先生がやさしく教えてくれます。

講師：中村 順吉氏 (本多町一交会)



講師：古賀 正弘氏 (三広会)

8月19日(火)

環境にやさしい天然染料でハンカチ染め ベンガラ染にチャレンジ!



講師：大桑 由美氏 (三広会)

10月10日(金)

失敗しない寄せ植え講座

会場を生活支援センター雪見橋をお借りして、失敗しないコツを教えてくださいました。

講師：松下ガーデン職員



7月17日(木)

多肉植物とサボテンを活用した寄せ植え

第3回



講師：ナマクアランド店主
桶川 達央氏 (菊川町和同会)

多肉植物とサボテンの違いって？
多肉植物：一部または全体が多肉質なもの
サボテン：多肉植物の中で体にトゲや刺座をもつもの

多肉植物が地球を救う？
サボテンは40℃を越える高温下・乾燥～多雨環境で生育可能であり、地球温暖化に対応できるのだそうです。

こんなにもたくさん種類があるなんて、びっくり！



9月20日(土)

能登半島地震から1年半 これまでを振り返る

第4回



前金沢市長の山野氏より 能登半島での活動のお話を聞かせていただきました。通信会社として何ができるのか、電波がつながることで情報を得る、安心できる、今やスマホは生活に欠かせないですね。

講師：山野 之義氏
(前金沢市長)

10月1日(水)

バス研修

白山手取川がユネスコ世界ジオパークに認定！
白峰村へGO～白山がもたらす自然の恵みを体感～

第5回



白山砂防科学館で土石流のメカニズムを学びました。

牛首紬の工房では村の歴史や現在の取り組みなど、知らないことだらけでした。糸をつむぐってこんなにも根気がいる作業なんですね。



2025年度きくがわSDGs楽級

古き良き菊川の再発見！インクルーシブな地域を目指して！



第75回 きくがわ スポーツ大会

2025.9.28 大会

昨年に引きつづき、「インクルーシブ競技」「防災
関連競技」を導入し、誰でも参加できるようにしまし
た。マラソンの代替えとして初の「こども大綱引き」、
60歳以上の紅白玉入れは、多くの方々にご参加いた
だき、満員御礼状態でした。ご参加の皆様、ありがと
うございました。

会場：犀桜小学校グラウンド



おたまりレー



簡易担架リレー



小学生 100m競走



防災借り物競走



町連杯400mリレー



こどもつなひき 菊川をひっぱれ!!!



インクルーシブ競技



60歳以上 ニュー紅白玉入れ

インクルーシブ競技



ニュー紅白玉入れ

10月19日(日) 菊川地区文化祭

時間：10時～15時

場所：菊川町公民館・駐車場・法然寺境内

今年も趣向を凝らしたお店、催しが開催されました。ご来館ありがとうございました。



初!衣類のアップサイクルで
新たな価値に生まれ変わります



きくがわのシャーロック
ホームズが案内する

菊川ミステリーツアーに皆様をご招待



工作教室で遊ぼう



公民館教室 作品展



お茶マスターの「美味しいお茶のいれかた」



金大生による縁日



大人気の焼き鳥



マジックショー



バルーンアート何ができるのかな

5月～9月

優勝台誠会

ナイターソフトボール納会



今年も楽しくソフトボールを楽しみ
終えることができました。



11月6日(木)

学んでから旅する事前研修会

戸田館長から、岐阜県の紹介&旅のコースについて説明をいただきました。

11月15日(土)・16日(日)

一泊研修 in 岐阜県

GIFU



犬山城

～古い街並や清流文化を活かした岐阜県の魅力を体感する旅～

11月15・16日と一泊研修旅行で30人の皆さん方と好天の中、秋の岐阜へ。

今回の旅のメンバーは40代から80代と多様な年齢層の方がご参加くださいました。最初に訪れた光ミュージアムでは展示の美術作品はもとより建造物そのものが圧巻。また、鶺鴒ミュージアムにて長良川鶺鴒の魅力もたっぷり味わいました。2日目に訪れた犬山城ではこんな心温まるドラマがありました。天守閣までは無理に上がらずとも、下から記念写真を撮ったりして過ごすのもアリですよ～そう参加者のみなさんに呼びかけていました。「私ももうあんな上までは行けん」そんな声も聞こえていましたから。

足腰に自信のある方は天守閣まで行かれるのでその方々の写真を撮ろうとカメラを構えておりました。そしたら！なんと！高齢者のみなさんが最上階の天守閣から満面の笑みでこちらに向けて大きく手を振っているではありませんか！

嬉しそうに降りておいでたまみなさんがロクに「若い人らが絶対行ける！手伝ってあげるし一緒にいこ！そう声かけてくれたんや～」。「本当に行けて嬉しかった～」とのこと。いや～怪我でもしたら…と一瞬思いましたが、この嬉しそうなチャーミングな笑顔と声を聞いたら私もホットな気持ちになりました。自分のチカラを他者のために使える人財。大袈裟に聞こえるかもしれませんが、自分のチカラは大きくなっていいんです。ささやかなチカラをそっと自分以外の誰かのために使える人財が菊川には存在している。何とも嬉しくこの上ない幸せを感じることができた研修旅行となりました。 (主事 原)



誰ひとり取り残さない地域社会づくりをめざした インクルーシブ防災事業



これまでに10回のインクルーシブな視点に立った防災プログラムを終えた。その中で学んだことは、**地域に活力があり、地域住民の間に顔の見える関係が構築され、支え合う雰囲気が存在していることが「ひとと地域のウェルビーイング」につながることや、地域の中で一人ひとりの間に、タテ（親子関係）でもヨコ（仲間関係）でもない新しい関係づくりが重要であり、世代や家族を超えて、教え合い、伝え合い、気づきの場や機会の提供を行うことで一人ひとりが、「意味ある他者」であるような社会をめざすことが「障がいの有無にかかわらず、すべてを受け入れる」という共生社会の理念に少しでも近づくことになるのではないか。**また、長く障がい者の生涯学習に携わる、^{くにたちし}国立市公民館 井口啓太郎氏による講義からは、**分け隔てなく全ての住民の主体的な学びを重視しながら、社会参加を実現していくことが重要であり、対等な立場でともに過ごす中で「支援したり・されたり」の場面が生まれ、その先に、その人が何を求めているのか気づくような関係になってくる。防災の視点において「要支援者」であっても、その前に「ともにいる」関係性を築くことが重要だ**と講義を結ばれた。これまで得た学習内容を、非常時に要支援者等が誰ひとりとして弱い立場に置かれることがない環境づくりにつながるような紙芝居等の制作に役立てたい。来春の完成をめざしている。



5/10

みんなで命を守り合う

講師：金沢大学名誉教授 浅野 秀重 氏



文科省アドバイザー派遣制度活用

5/31

だれもが身近な地域で学ぶことができるまちづくり

講師：国立市公民館館長補佐 井口 啓太郎 氏



6/21

ワークショップ「同じ」も「違い」も楽しむ

講師：楽しい学校コンサルタント second代表 前田 健志 氏



金沢大学・北陸大学・星稜大学の学生と子どもたち



6/30

地域における障害福祉の現状と課題

講師：生活支援センター雪見橋 所長 塩野 真 氏

今伝えたい 災害が教えてくれたこと

講師：社会福祉法人金沢手をつなぐ親の会 相談支援専門員 笠合 竜明 氏



7/12

能登半島地震から見てきた高齢者障がい者等の避難生活と課題について

講師：北陸学院大 教授 田中 純一 氏



9/6

災害と障がい(これまでの被災地を参考に)

講師：金沢大学 准教授 青木 賢人 氏



* 次回は12月6(土)に
災害時に避難所において誰ひとり取り残りのこすことのない
安心安全を確保するためのガイドライン
講師/北陸大学教授 山本 啓一 氏の講義を予定しております。

きくがわの地域を見守る わんわんパトロール隊



菊川地区に犬の飼い主たちでつくる「わんわんパトロール隊」は、犬の散歩をしながら、不審者がいないかや、登下校中の子どもたちに異変がないかなどを見守る取り組みです。



目印はお揃いのバンダナ

マシュー

人懐っこくてとっても元気なやんちゃ坊主です。我が家の出窓からいつもご近所を眺めています。



リル

なでなで大好きなリルです。見かけたらなでなでしてね。



エル

ゴールデンレトリバーのエルです。体は大きいけど怖がりなので吠えるのは得意です!!



ジュン

老犬19才のジュンです。まだまだ歩けるのでパトロールがんばります。



クロベえ

飼い主さんが亡くなり、3月からこの地区に仲間入りしました。老犬だけどパトロールがんばります!



新隊員です!

桃菜

ポメラニアンの子犬(もな)です。よろしくね。ブリーダーさんのところを引退した保護犬です。胸の前で手を合わせて『お願い!』ができます。



新隊員です!

サツキ♡メイ

パトロール後のおやつは最高です!



助六

ぼく、スケロクです! 菊川のミンナの笑顔を守るため犬馬之労を尽くすワン! おやつ&ナデナデ大歓迎ですワン!



さぶこ



おばあちゃんですが頑張っています。

ムギ



クー



その他、ご登録していただいた隊員です!

- 🐾 まる 🐾 リリー
- 🐾 モナ 🐾 やまと
- 🐾 はる 🐾 さくら
- 🐾 れい



わんわんパトロール隊へのご登録をお願いします!

菊川町公民館 ☎076-261-1769

編集後記

原主事の元、いろんな事業がスタートして何年になるのでしょうか? 着実に一歩づつ進み、地域に結果を出し喜ばれています。人の輪も広がっています。考えて、行動して、あきらめなければ、実はなる。主事の菊川を大切に思うお気持ちが嬉しいです。微力ではありますが、お手伝いできることがありがたいです。

来年はどんな事業がはじまるのでしょうか? 期待でワクワクしますね。